



浜銀総合研究所

お問い合わせ

「浜銀総研ビジネスウーマン・アワード2016」事務局
〒220-8616 横浜市西区みなとみらい3-1-1 横浜銀行ビル

TEL : 045-225-2374 / FAX : 045-225-2396

ホームページURL ▶ <http://www.yokohama-ri.co.jp/>

浜銀総研
ビジネスウーマン
アワード
2016

Business Woman Award

～未来に向けて、女性イノベーション～

表彰式プログラム
2016年12月7日

主催／株式会社浜銀総合研究所

後援／神奈川県 公益財団法人神奈川県産業振興センター
一般社団法人神奈川県商工会議所連合会 神奈川新聞社



浜銀総合研究所
横浜銀行グループ

審査結果発表・表彰式

日 時	2016年12月7日（水） 16:00 ～ 18:30
会 場	ホテルニューグランド レインボーボールルーム（本館2階）
主 催	株式会社浜銀総合研究所
後 援	神奈川県・公益財団法人神奈川産業振興センター 一般社団法人神奈川県商工会議所連合会・神奈川新聞社

プログラム

第Ⅰ部 16:00 ～ 17:00	主催者挨拶 ファイナリスト紹介 審査結果発表・表彰 受賞者挨拶
第Ⅱ部 17:30 ～ 18:30	審査委員長講評 レセプション

開催概要

◆趣旨

女性ならではの優れた経営感覚・経営手腕によって事業を成長・発展させ、地域社会に貢献している中小企業等の気鋭の女性経営者に対し、その功績を称え、顕彰するもの

◆応募資格

神奈川県内に本社等、事業活動の主要拠点を置く中小企業もしくは企業グループ、NPO法人、社会福祉法人等の女性経営者・役員等

◆審査委員（敬称略）

委員長	神奈川大学 経営学部教授 田中則仁
委員	神奈川新聞社 統合編集局長 藤塚正人
委員	株式会社スタックス 代表取締役 星野妃世子
委員	株式会社浜銀総合研究所 代表取締役社長 伊東眞幸
委員	株式会社浜銀総合研究所 取締役経営コンサルティング部長 寺本明輝

◆スケジュール

2016年 6月10日	募集開始
2016年 9月30日	応募締切
2016年 10月上旬	書面審査
2016年 10月上旬～中旬	現地審査
2016年 11月4日	最終審査

◆表彰

大 賞	賞金30万円 賞状、記念品、他	女性ならではの経営感覚・経営手腕等を活かして総合的に優れた経営を実践し、他の経営者の範となる女性経営者
優秀賞	賞状、記念品、他	女性ならではの経営感覚・経営手腕等を活かして特徴あふれる経営を実践し、優れた成果を上げている女性経営者
特別賞	賞状、記念品、他	女性ならではの経営感覚・経営手腕等を活かして独創的な経営を実践し、今後さらなる飛躍が期待される女性経営者

ファイナリスト紹介（五十音順、敬称略）



有限会社バズコーポレーション 代表取締役

内田 美智子（うちだ みちこ）

日本人初の女性プロボディボーダーという立場を生かした「こだわりのものづくり」をテーマに、マリンスポーツの楽しさや普及活動を行って行きたい

略歴

- 1991年 日本での数々の優勝戦歴を築き、日本初のレディスプロボディボーダーになる
- 1996年 引退後その経験を生かして起業 20年間に渡り女性向けの数々のオリジナルブランドを企画・販売・育成する
数々の雑誌やメディアにも取り上げられ、湘南工科大学非常勤講師、ボディボード工業会理事も務める
- 2013年 「神奈川なでしこブランド」認定

事業概要

プロ選手としての経験を生かして「自分がほんとうに欲しいものを形にする」という経営理念のもと、女性に向けたマリンスポーツの商品の企画販売を行っています。

事業展開

- *オリジナルブランド商品の企画開発
- *卸販売、輸入、販売代理店業務
- *OEM生産
- *日本全国でのスクール活動
- *プロ選手のサポートと育成

今後オリンピックに向けてマリンスポーツの注目が高鳴ると予想されるので ジュニアやシニア層に向けた扱いやすい商品の販売を展開していく予定です





ハッピー・ビー・ビー株式会社 代表取締役

内海 亜紀子（うつみ あきこ）

我が社が目指すこと

- ・子どもがいても罪悪感を持たなくてよい社会（職場でも、保育園・学校でも、子供に対しても）
- ・家事・育児の脱地味化

略歴

学卒後、大手不動産業で役員秘書を経験した後、再通学し経営・会計・労務・店舗開発等知識の習得。転職後、飲食店や公共施設の事業開発に携わる。妊娠を機に退職し出産、長男が1歳時に家で創業。資金もコネも無い為、仮想店舗を選択、一等地である楽天市場に出店。引き続き各モールに出店。当初は国内ホットケーキミックスを集めて販売していたが、香料や着色料が気になり自らで開発。乳児を抱えて周った先に一製粉会社の同意を取付け、2006年ウルトラミックスが誕生。数々の賞を受賞し、一時は家で創業したモデルとして楽天市場の宣伝に。

事業概要

2005年の創業以来、全員女性のための企業です。我が子の離乳食のために開発したオリジナル・パンケーキミックス「ウルトラミックス」の製造販売、および幼児の親のためのWEBショップ「ウルトラミックス」等を6店舗展開しています。

家庭的な事は何も知らず、歳だけ重ねてから長男を産み育てたことで、知り得た様々な親ライフを下敷きに、（自分がそうであるように）料理下手でも、裁縫出来なくても、子育て不得手でも、お金も時間も無くても、自らが十分に納得出来る「子にしてあげられるコト」をより豊かにするための知恵や商品を販売しています。子どもと過ごす毎日をより豊かに、よりHAPPYに。また、お客様も社員もが、子どもがいるから良き働き手に、働いているから良き母である、と胸を張って言えること、が我が社のビジョンです。ウルトラミックスパンケーキミックスは、アルミニウムフリー膨張剤使用、トランス脂肪酸フリー、香料・着色料不使用。家族にもお友達にも食べてもらいたいパンケーキが作れます。パンケーキでお客様とつながり、初めての遠足・運動会やお誕生日会、ハロウィンパーティ、友チョコバレンタインまで、節目や季節のイベントを簡単に失敗無しに盛り上げる商品やコンテンツを提供しています。お客様と同じ目線の社員とその子供とお友達が当社の大切な情報源です。



アソシエCHACO 代表

栗田 佐穂子（くりた さほこ）

『誰もが人として誇りを持ち、日々笑顔で生活できるお手伝い』を目標に、相談者のお話にいつでも耳を傾け、問題点の改善に向け精一杯努力すること。

略歴

1968年 昭和女子大学家政学部生活美学科卒業、同年登戸ドレスメーカー学院教諭就任
1990年 登戸ドレスメーカー学院副校長就任、1995年 ボランティア「糸の詩」設立、2003年かわさきマイスター称号拝受、2006年 アソシエCHACO設立、2012年 ユニバーサル服飾高等学院設立。毎日教壇に立つと共に、ボランティア活動、ユニバーサルファッションと介護服の商品開発、講演・執筆・自社店舗経営をしています。
＊かわさきマイスター認定、かわさき起業家大賞、日本起業家協会賞、川崎商工会議所会頭賞、「神奈川なでしこブランド」認定

事業概要

服飾教育一筋の教員が「体が不自由なため着脱に困っている人」に「着やすく直す方法を伝える活動」を始めたのがきっかけで、以下3事業を展開する運びとなりました。

●服飾教育を中心に講演や出版活動

- ①登戸ドレスメーカー学院と連携し、高校卒業資格取得ができる「ユニバーサル服飾高等学院」を経営
- ②シニアや障がい者の社会参加を支援する「ユニバーサルスクール」を経営
- ③かわさきマイスターとして小学生や中学生に手仕事の楽しさを伝える講演・講座を開催
- ④ユニバーサルファッションの講演と出版活動を実施

●福祉衣料の開発・製造・販売

高齢者・障がい者・療養中の方にとって「着やすく・おしゃれて心を豊かにし、人としての尊厳を保ち、介助者にとっても着脱補助がしやすい服」の開発・販売と「着やすくお直し」を実施

●スペースレンタル業

- ・カルチャースクール運営（手芸・パソコン・フラワー・英会話・習字・そろばん）
- ・多目的スペースを市民にレンタル（会議・講演会・パーティー・撮影会・販売会）





リトルヘルプ合同会社 代表社員

松本 美佐 (まつもと みさ)

～みんなの力を借りれば～
With A Little Help From My Friends

リトルヘルプは、ちいさな事業のための情報システム部。ITにできることはITに任せ、経営者が本当にやりたいことに力を注げるようにサポートいたします。

略歴

学校法人服部栄養専門学校調理師科卒後、ブリュッセルにて欧州生活を経験後、製菓材料メーカー、製パンメーカー等で商品開発業務を8年経験。
2007年 お菓子教室&食育コミュニティキッチンスタジオ「ミサリングファクトリー」開業。
2016年 リトルヘルプ合同会社設立。
2007年度 神奈川県コミュニティビジネス創業実現モデル事業支援対象事業
2007年度 横浜市チャレンジコミュニティビジネス認定事業
2014年 横浜市有望ビジネスプラン認定事業
2016年 かながわビジネスオーディション2016ファイナリスト

事業概要

【リトルヘルプの3つの事業】

1) 個人教室向け顧客管理アプリ「お教室マネージャーテコ on kintone」
教室の先生が作った教室業のための顧客管理アプリ。サイボウズのkintoneをベースに開発しておりセキュリティ面も安心。教室経営者がずっと小脇に抱えている”困った”を解決します。

2) IT勉強会、IT自習室
ちいさな事業の経営者の庶務・雑務を軽減していこうをテーマに、様々なクラウドサービスを紹介・研究・検証していきます。ひとりではなかなか着手出来ない課題解決。部活動のようにみんなで行い取り組んでいます。

3) ちいさな事業のためのITコンサルティング
今やっている業務をシステム化出来たらという構想はあっても、「どこに依頼すればよいのか分からない。」「そもそもIT系はよく分からないので話が通じるだろうか。」。そんな小規模事業経営者さんの課題に寄り添い、ITで解決できるご提案をしていきます。システム開発受託も可能です。

今は便利で安価なITサービスがたくさん。ITとちいさな事業を結びつけていくのがリトルヘルプのミッションです。



株式会社横浜ベイサイドネット 代表取締役

吉川 かおり (よしかわ かおり)

『世界から横浜へ、横浜から世界へ！』
をモットーに、インターネットという大洋を目指して航海しようとしている人の「灯台」や「海図」になりたい。

略歴

県立追浜高校を卒業後、葉山町の団体職員となり普通のOL生活を送っていたが、好きだった欧米の音楽や小説などに触発され、一念発起してイギリスに短期留学し、英語を活かした仕事につきたいと、海外プラント関連の会社に就職しPCのスキルアップや英文作成経験を積む。創業のきっかけは、現在当社の技術責任者をしている西川から、語学力を生かしたオーディオ製品の輸入を勧められ、2003年8月にオンラインショップをオープンし、翌2004年に有限会社横浜ベイサイドネットを設立。

事業概要

当社の事業内容は、実店舗とオンラインショップによる『B to C』と、オーディオ専門店などへ卸す『B to B』を中心に、大小のオーディオメーカーへのOEMを主要な営業の柱として来ました。

既存の業界との接点が全く無かった当社は、既存の販売方法などにとらわれず、店舗のスペースを、オーディオマニアの集いの場として、いわば、サロンとして運営して来ました。そのおかげで、色々なメーカーのエンジニアの皆様が集まるようになり、プロフェッショナルとしての様々なアイデアや提案などをいただくことが出来、同業他社との差別化を図ることが出来ました。

その結果、2008年にはS社のエンジニアとのコラボで、独自の音響ソフトを開発（横浜市中小企業研究開発助成事業に認定）し、2011年にはF社とのコラボで抗菌イヤースピーカーを開発（横浜市中小企業研究開発助成事業に認定）することが出来ました。

そして、今年も音響素材メーカーなどとのコラボを通して開発中の音響ボードが『平成27年度補正ものづくり補助金採択事業』に認定されました。

当社は今後とも、こうした『人と人』との結び付きを大切にしつつオーディオ業界の発展に寄与して行きたいと考えています。

